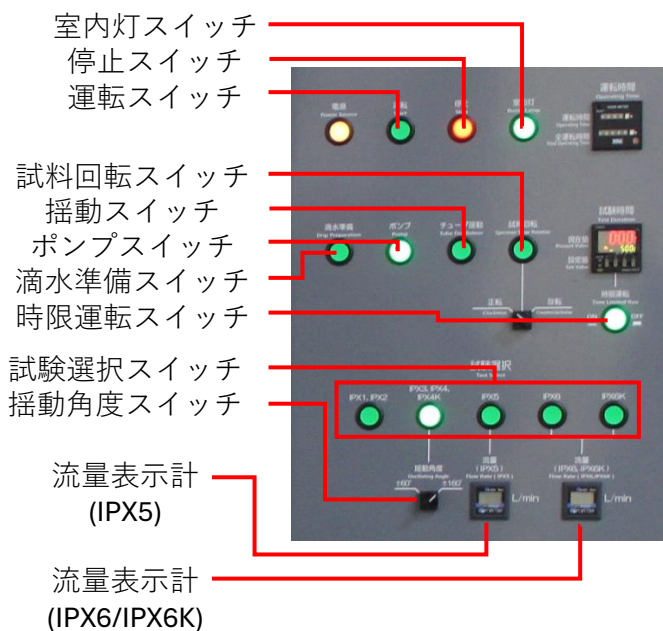
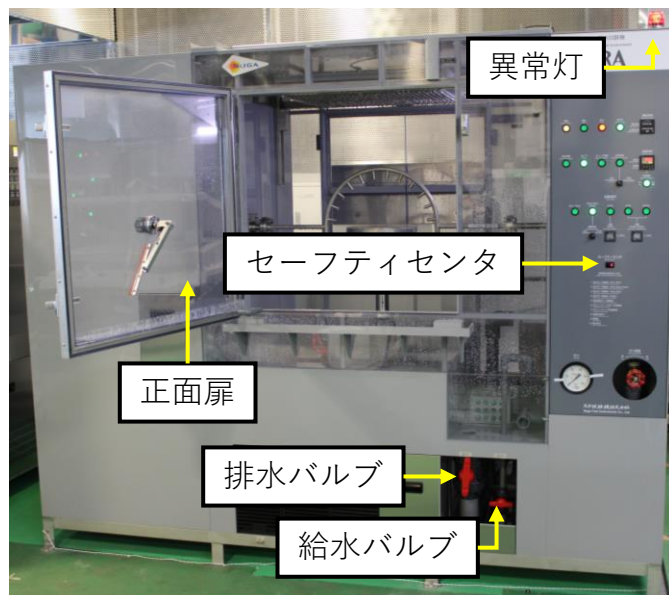
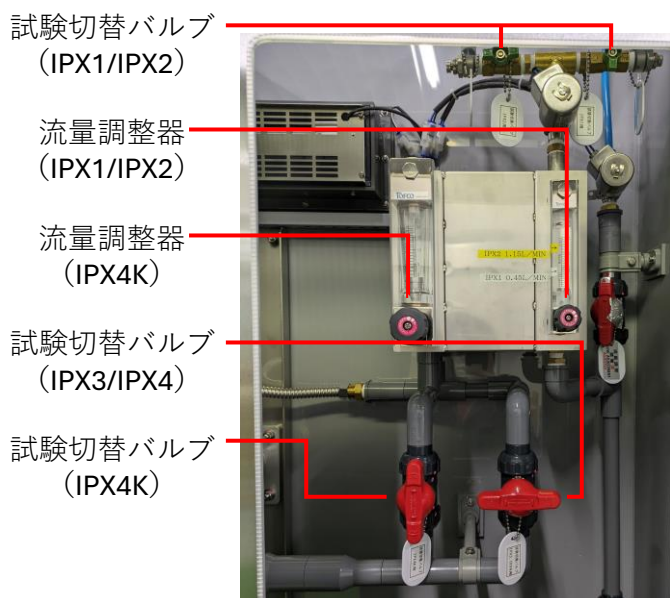


試験器の説明と事前準備

正面



右側面



職員による事前準備

目安時間：

IPX1-4 / 30分間

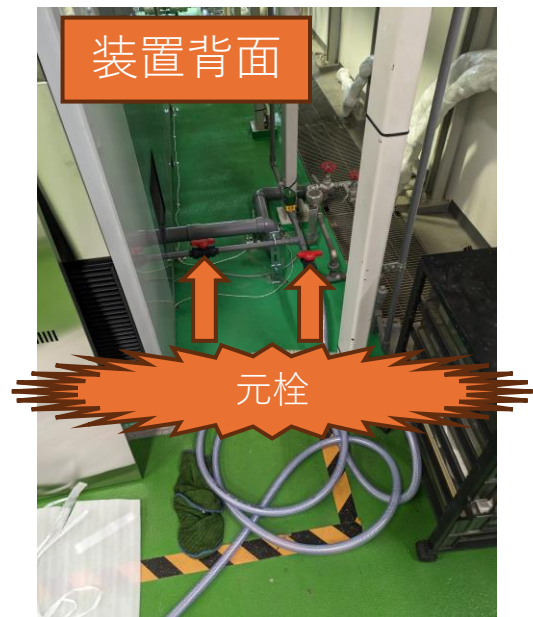
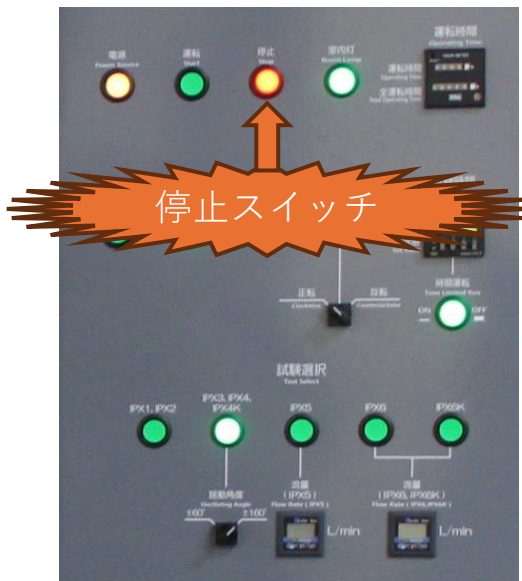
IPX5-6 / 1時間

準備項目：

- ・ 槽外の組み立て準備
- ・ 槽内部品の装着
- ・ 流量調整
- ・ バルブ開閉
- ・ タンクへの給水

非常時の対応

- ① 停止スイッチを押す
- ② 余裕があったら元栓を止める
- ③ 職員を呼ぶ



運転フローチャート IPX1・IPX2

※試験回転台の方向転換は必ず運転が停止している状態で行う。

IPX1: 1rpmで10分間
(正転を推奨)

IPX2: 滴水中の回転なし
2.5分試験を設置向き
変えて4回行う

IPX1

IPX1用: 全開

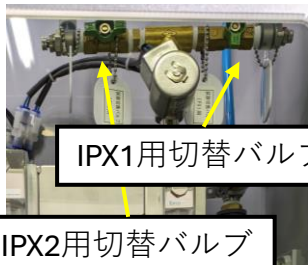
IPX2用: 全閉

IPX2

IPX1用: 全閉

IPX2用: 全開

※以下はIPX2用の設定



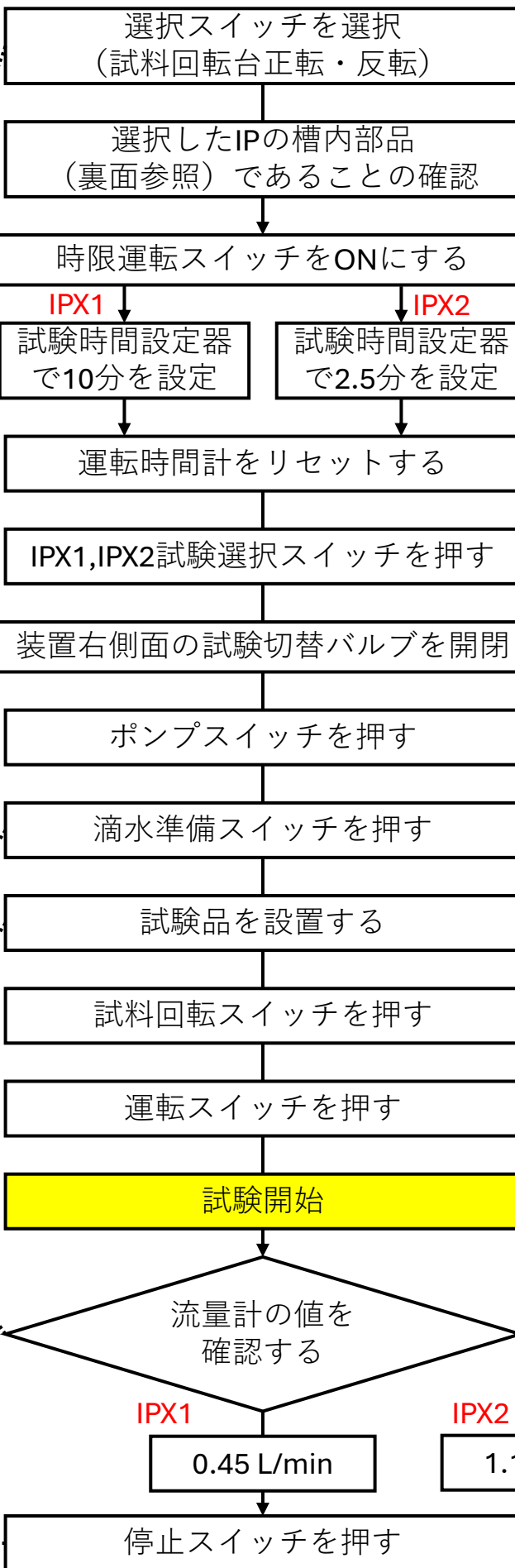
約5分後に自動で
滴水が停止。

各規格の設置方法は
裏面を参照。

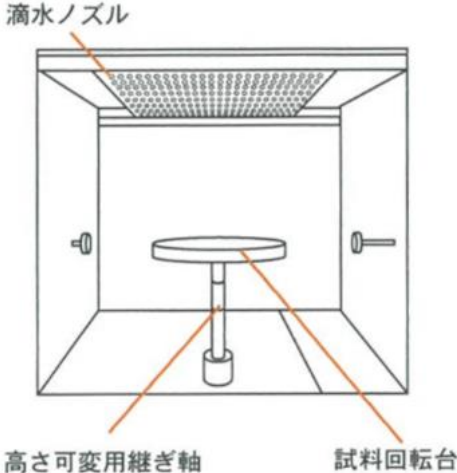
値がずれている場合は
装置右側面の調整器で
試験にあわせて調整する。



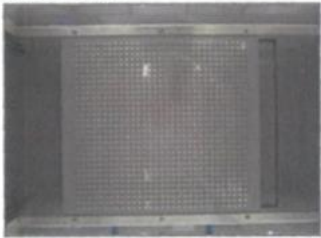
時限設定による自動停止
又は停止スイッチを押す。



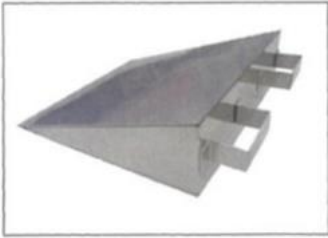
試験品設置方法 IPX1・IPX2

試験 槽内部品	IPX1	IPX2
ノズル	滴水ノズル φ0.4 mm	
15 ° 試料台治具	×	○
試料回転台	φ500 mm	
試料回転台高さ	<u>滴水ノズルから試料の最上端まで 200 mmになる様に高さ可変用継ぎ軸を使用</u> (推奨継ぎ軸組合せ 300 mm+135 mmを基準に試料サイズに合わせて変更してください。)	
試料回転台上板	○	○
参考図		

名称参考図



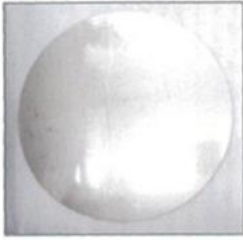
滴水試験タンク及び
滴水ノズル



15 ° 試料台治具



試料回転台φ500 mm



試料回転台上板
φ500 用



高さ可変用継ぎ軸
(上から高さ 100・135・300 mm)

※オシレーティングチューブは滴水を遮らない様に背面側に倒すか、取外してください。

運転フローチャート IPX3・IPX4・IPX4K

各規格の槽内部品・
設置方法は裏面を参照。

IPX3,IPX4

IPX4K用：全閉

IPX3,IPX4用：全開

IPX4K

IPX4K用：全開

IPX3,IPX4用：全閉

※以下はIPX4K用の設定



IPX3,IPX4用切替バルブ

IPX4K用切替バルブ

IPX3：±60°

IPX4,IPX4K：±160°

値がずれている場合は
装置正面の調整バルブで
試験にあわせて調整する。



圧力計

調整バルブ

時限設定による自動停止
又は停止スイッチを押す。

IPX3,IPX4,IPX4K試験選択スイッチを押す

選択したIPの槽内部品であることの確認

時限運転スイッチをONにする

試験時間設定器で10分を設定

運転時間計をリセットする

試験品を設置する

装置右側面の試験切替バルブを開閉

選択スイッチ（揺動角度）

ポンプスイッチを押す

チューブ揺動スイッチを押す

運転スイッチを押す

試験開始

圧力計の値を
確認・調整する

IPX3,4

0.07 MPa

IPX4K

0.4 MPa

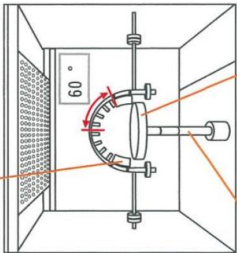
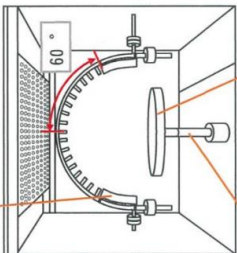
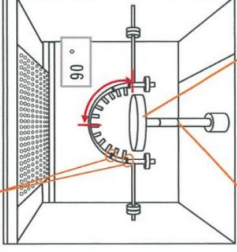
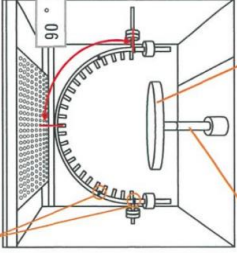
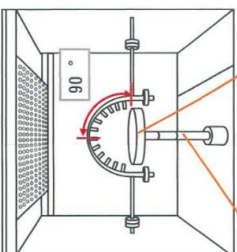
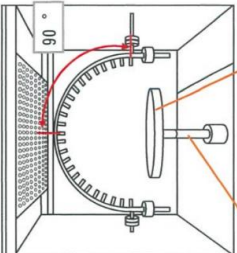
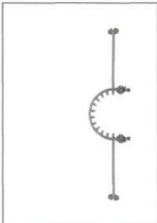
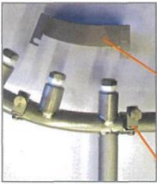
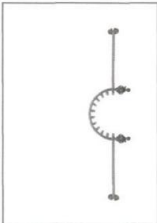
停止スイッチを押す



リセットキー

※回転台の
回転は任意

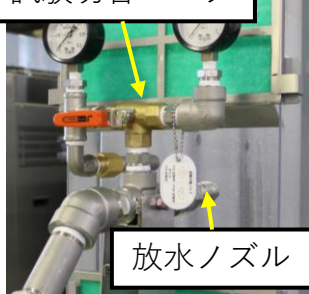
試験品設置方法 IPX3・IPX4・IPX4K

試験		IPX3		IPX4		IPX4K	
槽内部品		R200	R400	R200	R400	R200	R400
オシレーティングチューブ							
ノズル孔径		φ0.4 mm	φ0.4 mm	φ0.4 mm	φ0.4 mm	φ0.8 mm	φ0.8 mm
ノズルカバー		○	○	×	×	×	×
揺動角度		約±60°	約±60°	約±160°	約±160°	約±160°	約±160°
試料回転台		φ300 mm	φ500 mm	φ300 mm	φ500 mm	φ300 mm	φ500 mm
試料回転台高さ		300 mm	300 mm	300 mm	300 mm	300 mm	300 mm
試料回転台上板		○	○	×	×	×	×
参考図		 ノズルカバー 高さ可変用継ぎ軸 試料回転台	 ノズルカバー 高さ可変用継ぎ軸 試料回転台	 リング 高さ可変用継ぎ軸 試料回転台	 リング 高さ可変用継ぎ軸 試料回転台	 高さ可変用継ぎ軸 試料回転台	 高さ可変用継ぎ軸 試料回転台
名称参考図	※オシレーティングチューブは写真の形状でノズル孔径（φ0.4 mmとφ0.8 mm）違いの計4本付属しています。 ノズル孔径を見分けるポイントはオシレーティングチューブにリングが付いているか、付いていないかです。付いている物がノズル孔径φ0.4 mm（IPX3, IPX4用）です。 ※ノズルカバーはR200用とR400用にそれぞれ2個取付けることが出来き、計4個付属しています。						
	 オシレーティングチューブ R200	 オシレーティングチューブ R400	 ノズルカバー ※写真は R200 用です。	 試料回転台φ300 mm	 試料回転台φ500 mm	 試料回転台上板 φ300 用	 試料回転台上板 φ500 用
	 高さ可変用継ぎ軸 （上から高さ100・135・300 mm）						

運転フローチャート IPX5・IPX6・IPX6K

各規格の槽内部品・
設置方法は裏面を参照。

試験切替バルブ



放水ノズル

試験品は背面から入れる

選択したIPの槽内部品であることの確認

時限運転スイッチをONにする

試験時間設定器で3分を設定

運転時間計をリセットする

試験品を設置する

ダクトの試験切替バルブと放水ノズルを
試験規格に合わせる

装置正面のIPX5（又はIPX6又はIPX6K）用
試験選択スイッチを押す

試験機正面下部の排水バルブを開く

ポンプスイッチを押す

運転スイッチを押す

試験開始

装置正面流量計を
確認・調整する

IPX5

IPX6

IPX6K

12.5 L/min

100 L/min

75 L/min

時限設定による自動停止
又は停止スイッチを押す。

停止スイッチを押す

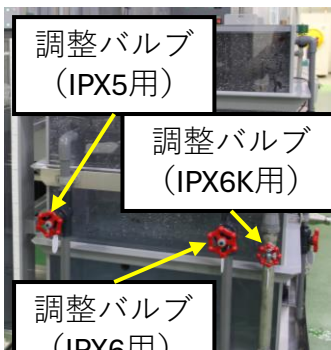


リセットキー

調整バルブ
(IPX5用)

調整バルブ
(IPX6K用)

調整バルブ
(IPX6用)



試験品設置方法 IPX5・IPX6・IPX6K

試験		IPX5	IPX6	IPX6K
槽内部品・移動式放水台	ノズル	放水ノズル φ6.3 mm	放水ノズル φ12.5 mm	放水ノズル φ6.3 mm
	ノズル保持角度	試料の中心に放水が当たる様に調節		
	試料回転台	φ500 mm	φ500 mm	φ500 mm
	試料回転台高さ	試料の中心に放水が当たる様に高さ可変用継ぎ軸を使用 (推奨継ぎ軸 300 mmを基準に試料に合わせて変更してください。)		
	試料回転台上板	×	×	×
参考図				
名称参考図				
		IPX5・IPX6K 放水ノズルφ6.3 mm	IPX6 放水ノズルφ12.5 mm	高さ可変用継ぎ軸 (上から高さ 100・135・300 mm)